

病気や障害のある子どもの「きょうだい児支援」

好事例から学ぶ 持続可能なきょうだい児支援

きょうだい児を取り巻く課題や必要な支援について学ぶシンポジウムです。
今回は「横浜きょうだいの会」「市内療育センターのきょうだい児保育」「リラのいえ
きょうだい児保育」の活動紹介など、きょうだい児支援の好事例を横浜から発信します！

日時 2025年12月11日(木) 14:30開始～16:30終了予定

会場 横浜市市民協働推進センター[スペースA・B]
(横浜市役所1F)

✿ 基調講演

「きょうだい支援とは ～きょうだい児に必要な支援って?～」

諏方 智広 氏

(横浜きょうだいの会代表／公認心理師／横浜市立特別支援学校教諭)

✿ 事例紹介

- 「ただ預かるだけじゃない 横浜市のきょうだい児保育」

燕昇司 知里 氏

(NPO法人のはらネットワーク 北部地域療育センターきょうだい児保育「ちょこぼん」・
地域療育センターあおばきょうだい児保育「たけのこ」 施設長／保育士)

- 「きょうだいさんとお家族の応援に

～リラのいえきょうだい児保育のご紹介とニーズ調査を経て～」

玉崎 麻利江

(リラのいえ きょうだい児保育 施設長)

● 参加費

無料

- 参加対象者 行政関係者の方／医療・福祉関係者など、病児・障害児のご家族と接している方／きょうだい児の支援に関心のある方
- 参加人数 50名(先着順)
- 申し込み方法 右の二次元コードかURLにアクセスし、フォームよりお申し込みください。(申し込み締切：12月7日)
<https://forms.gle/x6waTVgepHNqykZh8>



*シンポジウム終了後に動画を配信します。動画視聴のみ希望の方も上記よりお申し込みください。

- 主催 認定NPO法人スマイルオブキッズ

- 後援 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 神奈川県教育委員会
横浜市教育委員会 横浜市こども青少年局 朝日新聞横浜総局 読売新聞横浜支局
毎日新聞横浜支局 産経新聞社横浜総局 神奈川新聞社

NHK横浜放送局



テレビ神奈川

TOTSUKA 83.7MHz



● 登壇者 プロフィール



諏方 智広 (すわともひろ)氏

横浜きょうだいの会代表／公認心理師／横浜市立特別支援学校教諭

愛知県名古屋市生まれ。2004年横浜国立大学大学院教育学研究科在学中にきょうだい児への支援活動始める。現在「横浜きょうだいの会」代表、「愛知県自閉症協会きょうだいの会」の実施担当者として、定期的にきょうだい児を集めた交流活動を行っている。



燕昇司 知里 (えんしょうじちさと)氏

NPO法人のはらネットワーク 北部地域療育センターきょうだい児保育「ちょこぼん」・地域療育センターあおばきょうだい児保育「たけのこ」 施設長／保育士

横浜市都筑区にある横浜市乳幼児一時預かり事業一時保育ぽっぽ・さんぽで保育士として10年勤める。都筑区の支援団体で構成されているちょこっと子育てレスキュー隊で実施していた横浜市市民協働事業の出張一時預かりのきょうだい児の保育に参加。その後きょうだい児保育の継続に向けて取り組んでいる。



玉崎 麻利江 (たまさきまりえ)

リラのいえきょうだい児保育施設長

神奈川県立こども医療センターに入院・通院するお子さんの兄弟姉妹をお預かりする「リラのいえきょうだい児保育」その安心して過ごせる居場所づくりに共感し、保育士として従事。療育センター児童指導員、病棟保育士を経て2016年に入職。2024年より保育施設長を継ぐ。社会福祉士。

司会……………谷畑 育子(たにはたいくこ)

認定NPO法人スマイルオブキッズ事務局長

横浜市出身。2012年に長女を難治性の小児がんで亡くす。闘病中に病児家族支援の重要性を実感した。スマイルオブキッズの病気や障害のある子どもと家族を支える多様な活動に感銘を受け、2015年入職。2020年准認定ファンドレイザー資格を取得。

● 市役所アクセス



- ・JR桜木町の「新南口」は市役所2階にデッキで繋がっています(徒歩約3分)
- ・馬車道駅「C1D出口」は市役所1階に直結しています

● 会場案内

横浜市役所1階:
横浜市市民協働推進センター[スペース A・B]

JR桜木町の「新南口」よりデッキ経由でお越しの方は、市役所2階中央のエスカレーターで1階に降りてください。



シンポジウムについてのお問い合わせ

認定NPO法人スマイルオブキッズ

メール: toiawase@smileofkids.jp



認定NPO法人

スマイルオブキッズ